

宮城県古川黎明中学校・高等学校
進路指導部 文責 山田 直人

令和8年度大学入学共通テストへ

共通テストまで残り1か月。いよいよ本番が近づいてきました。ここからは「新しいことに手を広げる」よりも「今までの学習を確実に仕上げる」ことが大切です。もし、新しい部分を補強する場合は、短期間で集中的に学習することをお勧めします。共通テスト当日は緊張もあり、極限状態で受験に臨みます。緊張することは悪いことではありません。周りも緊張していると考えれば少しは楽になります。「緊張感=集中力」と捉え、前向きに考えるトヨイです。

●この時期の受験生の学習ポイント

- ①時間配分を確認しながら、緊張感をもって過去問演習 →緊張しながら問題を解く習慣が大切
- ②弱点分野の基礎を再確認 →得意分野で弱点分野分の得点をとるという意識も重要
- ③生活リズムを整え、試験当日にベストを尽くせるよう準備 →休日はなるべく本番と同じ時程で動く

●高校3年生の保護者の皆様へ

共通テスト1か月前ということもあり、受験生は非常にナーバスになる時期です。保護者の皆様の支えが大事になってくる時期です。これまで同様、静かな学習環境を提供することや規則正しい生活を継続させることなど学習環境を整えていただければと存じます。食事・睡眠など健康面でのサポートをしていただき、感染症対策にもアンテナを高くしていただければ、受験生は安心します。また、「頑張っている姿」を認め、安全感を与えるような声掛けをいただければ幸いです。「毎日よく頑張っているね」「体調を整えることが一番大事だよ」「これまでの努力の過程を誇りに思うよ」など、何気ない声掛けで受験生は頑張れたりします。学校・生徒・保護者が一丸となって共通テストを乗り越えられればと考えております。よろしくお願ひいたします。

●今後の進路関連のスケジュール

12月	共通テスト受験票の準備・自己採点へ向けた準備
1月17日(土)18日(日)	大学入学共通テスト
1月19日(月)	自己採点 ※この自己採点の結果を見て出願するのでぴったり合うように
1月21日(水)	自己採点に基づいた各大学の判定等のデータが返送される
1月23日(金)以降	希望者対象の三者面談
1月26日(月)~2月4日(水)	国公立大学前期・中期・後期出願期間
1月~3月	私立大学入試
2月25日(水)~	国公立二次試験

●中学生のみなさんへ（学習習慣と興味関心の芽生え）

高校生活を見据えた学習を常に行っておくことが大切です。学校や家庭で、「将来の夢」や「好きなこと」を言葉にしてみるのも進路意識の向上に役立ちます。以下のことを継続的に意識してみるとよいでしょう。

- ①学習習慣を整える（毎日の復習・読書習慣）
- ②興味関心を広げる（部活動・地域活動・検定挑戦）
- ③進路意識の芽生え（将来の自分を意識）

保護者の皆様におかれましては、お子様の興味を尊重し体験活動を応援していただければと思います。学習時間の確保や学習に対する声掛けなど、高校生活を見据えた学習習慣の確立を支えていただければ幸いです。

●高校1・2年生のみなさんへ（高1：基礎固めと進路探索のスタート・高2：進路具体化と受験準備の助走）

共通テスト等の受験を乗り越えるためには、基礎・基本の定着が必須です。今のうちから以下の項目を意識して生活してください。

- ①基礎学力の定着・定期テストの振り返り・弱点の早めの克服・模試成績の推移確認
- ②国語・数学・英語など主要科目の基礎固め・共通テストの過去問に触れてみる
- ③進路探索・進路の具体化・大学や専門学校、就職など幅広い選択肢を検討・情報収集
- ④オープンキャンパスや進路講演会への積極的な参加

保護者の皆様におかれましては、お子様の学習習慣の定着を見守りながら、読書、旅行、社会見学など興味関心を広げる体験機会を提供いただければと思います。また、進路希望と一緒に話し合う機会や模試結果を確認する機会を設けていただき、オープンキャンパス等への参加を後押ししていただければ幸いです。